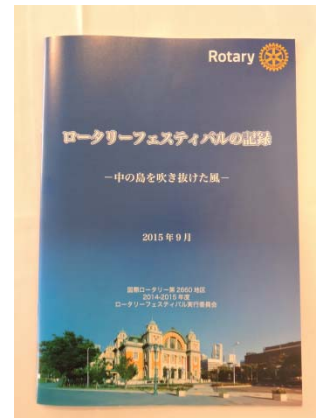




世界へのプレゼントになろう



守口ロータリークラブ 週報 No. 12



基本的教育と識字率向上月間

2015-16・RIテーマ

本日のピアノ演奏

1. 秋桜 2. 里の秋 3. Close To You

本日例会 2015年10月14日(水)
(第2644回)

「相場と税制」
佐々岡 慎治 会員
担当：親睦活動委員会

次回例会 2015年10月21日(水)
(第2645回)

「フォーラム」
石山 芳和 会員
担当：会員増強委員会

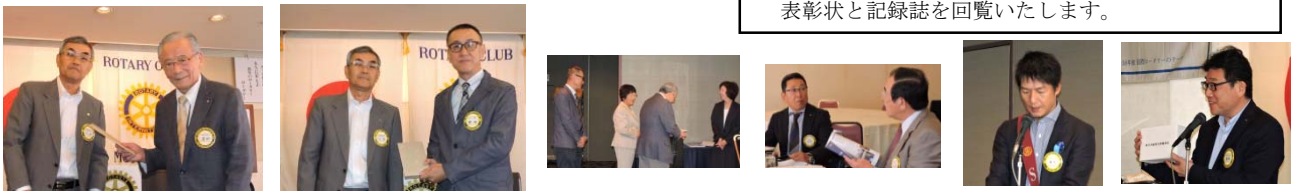
出席報告			
例会日	出席	欠席	出席率
10月07日	25 (内免除者2名)	11	69.44%【会員38名】
09月16日	33 (内免除者3名)	メークアップ2名	(89.19%)



前回例会 (2643回) 10/07の主な内容

◎誕生日お祝い
西原房三会員 深田清一会員 篠崎満伸会員 神田隆司会員

- ◎ 幹事報告 (廣瀬幹事)
- 1、東日本豪雨災害義捐金をお願い致します。
 - 2、大阪エバーサルシティRCよりロータリーXmas In USJ 参加のご案内。
 - 3、5月5日に開催致しました、ロータリーデーの表彰状と記録誌を回覧いたします。



ニコニコBOX S・A・A

石井 会員 相次ぐ日本人のノーベル賞受賞を喜んで。
博多 会員 日本人ノーベル賞をお祝いして。

10/07 ニコニコBOX 318,000円



<p>■ 会 長：川 村 弘 和 ■ 幹 事：廣 瀬 彰 久 ■ 広報雑誌・会報委員長：他 谷 勝</p> <p>URL : http://www.moriguchi-rc.jp/</p>	<p>■ 例 会 場：ホテル・アゴーラ大阪守口 守口市河原町10-5 TEL (06) 6994-1111 (代表) 〒570-0038 ■ 事 務 所：守口市河原町10-5 ホテル・アゴーラ大阪守口5F 〒570-0038 TEL (06) 6994-0010 FAX (06) 6994-0009 ■ メールアドレス：info@moriguchi-rc.jp ■ 例 会 日：毎週水曜日 12時30分～13時30分</p>
--	---

◎会長の時間

(会長 川村 弘和)



(～本文は、次ページに掲載～)



◇◇◇委員会報告◇◇◇

○グルメ同行会 (代表 村田会員)

日時：10月21日(水) 18:30～
場所：文禄堤 “茶味”
参加費：9,000円
(ご家族参加もお願いいたします。)



○青少年奉仕・ロータアクト委員会 (神田委員長)

中学生スピーチコンテスト準備協力をお願い
前日：11月6日(金) 18:00～
当日：11月7日(土) 8:30～
場所：ムーブ21



◇◇◇第4回理事会だより◇◇◇

日時：10月7日(水) 13:40～
場所：「事務局」出席：12名
議題：次々年度会長及び次年度理事役員選考の為の
選考委員選出の件
・2015～16年度会計監事選出の件
・守口RC55周年記念事業について
(守口市役所新庁舎モニュメントの件)

卓 話

博多尚文 会員



「米山記念奨学事業豆辞典」



公益財団法人ローター・米山記念奨学会 2015年9月

米山記念奨学会とは

1920年日本で最初のロータリークラブを創設した米山梅吉氏(1868-1946)を記念して、1953年東京RCを中心に奨学生制度が立案された。海外特にアジアからの留学生を迎え入れ、平和主義を貫く日本を体現してもらう目的であった。政策として行われる国費留学制度も行われているが、規模ならびに内容として最大の規模である。特に、世話クラブ制度とカウンセラー制度はRC独自のもので、他に類を見ない。

また、留学生は年間730人、累計18,000人以上にのぼる。中国からの留学生は、今年ほぼ40%、累計でも33%を占める。日中国交回復が1972年であるから、この数字は突出している。個々の留学生の責任ではないが、最近の中国指導部の非友好的言動やわが国の対中国政策の方向の転換、更には欧州になだれ込む難民という事態を考えると、今後は一国に集中することは、制度の維持を計る上で避けたほうが良いと考える。

米山記念奨学事業とは？

- ・日本で学ぶ 外国人留学生 を支援
- ・日本のローター・独自の事業 (日本全国34地区合同プロジェクト)
- ・公益財団法人ローター・米山記念奨学会
- ・世話クラブ・カウンセラー制度 による深い交流

四つのテスト

●言行はこれに照らしてから ①真実かどうか ②みんなに公平か ③好意と友情を深めるか ④みんなのためになるかどうか

◎会長の時間 (会長 川村 弘和)

卓 話 博多尚文 会員

「米山記念奨学事業豆辞典」

今月は「米山月間」です。今日は、米山記念奨学会について、お話をさせていただきます。

ロータリー米山記念奨学事業は、日本最初のロータリークラブの創設に貢献した実業家米山梅吉氏の功績を記念して発足しました。1952年、東京RCが発表したのは、海外から優秀な学生を日本に招き、勉学を支援する事業「米山募金」の構想でした。そこには二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、国際親善と世界平和に寄与したいという、当時のロータリアン達の強い願いがあったのです。

この事業は、わずか5年の間に日本全国のロータリークラブの共同事業へと発展し、1967年には、文部省を主務官庁とする「財団法人ロータリー米山奨学会」が設立される運びとなりました。長い歴史を持ち、RIから認証を受けた日本のロータリー独自の多地区合同活動です。現在も将来の日本の生きる道は平和しかない。その平和日本を世界に理解させるためには、アジアの国々から一人でも多くの留学生を日本に迎え入れて、平和日本を肌で感じてもらうしかない。それこそ、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないだろうか。という思いを込めて運営されています。(ロータリー米山記念奨学会史1992より)

年間の奨学生はおよそ700人、事業費は13.6億円(2012年度決算) これまでに支援してきた奨学生数は累計で17,545人(2013.4現在) その出身国は、世界121の国と地域に及びます。

寄付金には「普通寄付金」と「特別寄付金」の2種類があります。「普通寄付金」は日本の全ロータリアンからクラブを通じて定期的にいただく寄付金です。「特別寄付金」は普通寄付金以外に任意で行なう寄付で金額の下限はありません。

当クラブから、地区米山委員として石谷会員に依属しております。当クラブの米山委員長は博多さんです。皆様方の暖かいご寄付をお願いいたします。

今日の一句

かきあげと掛けて季節の変わり目と説く
その心は、～ コロモガエー。



日本のロータリアンの夢

米山基金

- ・1952年に事業構想。“平和日本”を世界へ
- ・日本の友人を増やし平和を実践する人材を育てる

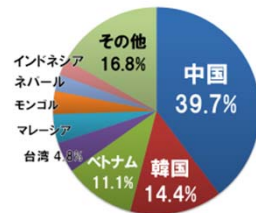


国際理解と親善への近道

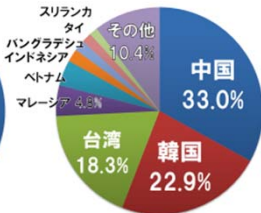
国内最大級の事業規模

年間730人

累計18,648人



(2015学年度730人)

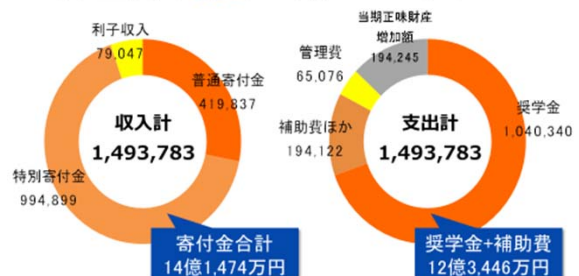


(これまでの累計18,648人)



ご寄付は奨学事業に

・管理費は利子で賄っています



四つのテスト

- 言行はこれに照らしてから ①真実かどうか ②みんなに公平か ③好意と友情を深めるか ④みんなのためになるかどうか

◎会長の時間 (会長 川村 弘和)

卓 話 博多尚文 会員

「米山記念奨学事業豆辞典」

今月は「米山月間」です。今日は、米山記念奨学会について、お話をさせていただきます。

ロータリー米山記念奨学事業は、日本最初のロータリークラブの創設に貢献した実業家米山梅吉氏の功績を記念して発足しました。1952年、東京RCが発表したのは、海外から優秀な学生を日本に招き、勉学を支援する事業「米山募金」の構想でした。そこには二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、国際親善と世界平和に寄与したいという、当時のロータリアン達の強い願いがあったのです。

この事業は、わずか5年の間に日本全国のロータリークラブの共同事業へと発展し、1967年には、文部省を主務官庁とする「財団法人ロータリー米山奨学会」が設立される運びとなりました。長い歴史を持ち、RIから認証を受けた日本のロータリー独自の多地区合同活動です。現在も将来の日本の生きる道は平和しかない。その平和日本を世界に理解させるためには、アジアの国々から一人でも多くの留学生を日本に迎え入れて、平和日本を肌で感じてもらうしかない。それこそ、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないだろうか。という思いを込めて運営されています。(ロータリー米山記念奨学会史1992より)

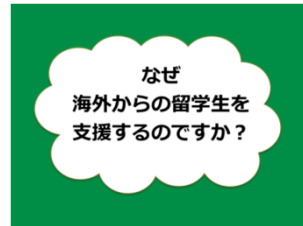
年間の奨学生はおよそ700人、事業費は13.6億円(2012年度決算) これまでに支援してきた奨学生数は累計で17,545人(2013.4現在) その出身国は、世界121の国と地域に及びます。

寄付金には「普通寄付金」と「特別寄付金」の2種類があります。「普通寄付金」は日本の全ロータリアンからクラブを通じて定期的にいただく寄付金です。「特別寄付金」は普通寄付金以外に任意で行なう寄付で金額の下限はありません。

当クラブから、地区米山委員として石谷会員に依属しております。当クラブの米山委員長は博多さんです。皆様方の暖かいご寄付をお願いいたします。

今日の一句

かきあげと掛けて季節の変わり目と説く
その心は、～ コロモガエー。



日本のロータリアンの夢

米山基金

- ・1952年に事業構想。“平和日本”を世界へ
- ・日本の友人を増やし平和を実践する人材を育てる

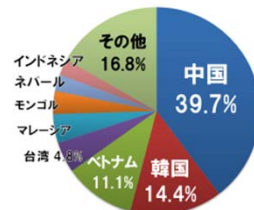


国際理解と親善への近道

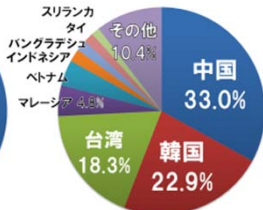
国内最大級の事業規模

年間730人

累計18,648人



(2015学年度730人)

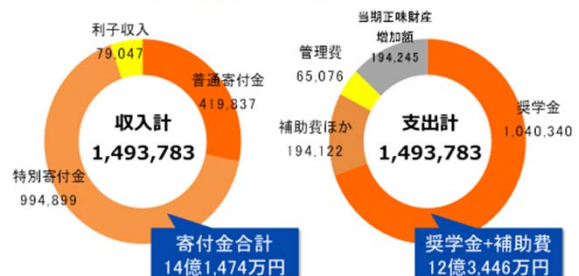


(これまでの累計18,648人)



ご寄付は奨学事業に

・管理費は利子で賄っています



四つのテスト

- 言行はこれに照らしてから ①真実かどうか ②みんなに公平か ③好意と友情を深めるか ④みんなのためになるかどうか